# 追加 3 講　不定詞と動名詞

## Step 1

1 適切なものを（ ）から一つ選びなさい。

(1) Did you enjoy ( dancing / to dance )?

(2) We finished ( cleaning / to clean ) the kitchen.

(3) Sam is hoping ( joining / to join) the rugby team.

(4) My friend promised ( helping / to help ) me with my homework.

(5) I’m really busy, so I might quit ( playing / to play) soccer after school.

※動画には，(1)の解答・解説と「文法講義」があります。

## Step 2

**2** 次の英文を和訳しなさい。

(1) I will never forget visiting such a beautiful place.

(2) Do you remember meeting Mr. Black last year?

(3) My brother started studying French two years ago.

(4) We were doing our homework, but we stopped to eat dinner.

(5) If I had a lot of money, I would offer to buy ice cream for everyone.

※動画には，(1)の解答・解説と「文法の復習」があります。

## Step 3

3 次の日本文に合う英文になるように語句を並べ替えなさい。ただし不要な語句1つがあります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

(1) お母さんにテストのことを忘れずに伝えてください。
( your mother / to tell / telling / the exam / remember / about ).

(2) 私たちは夏休み中にヨーロッパに行くことに決めました。
( summer vacation / to Europe / to go / going / decided / we / during ).

(3) 来週の週末，あなたは友だちと遊ぶ予定はありますか。
( you / with your friends / to hang out / hanging out / are / planning ) next weekend?

(4) 今夜，おじいちゃんに電話するのを忘れないでください！
( tonight / forget / your grandfather / to call / calling / don’t )!

(5) サラが肉を食べるのをやめたと聞きました。
( that / to eat / eating / heard / meat / Sarah / I / stopped ).

※動画には，(1)の解答・解説があります。

〈 ***Note*** 〉

# 追加 3 講　不定詞と動名詞

## Step 1

1 (1) dancing　(2) cleaning　(3) to join　(4) to help　(5) playing

≪解説≫

(1) 動詞 enjoy のあとには，動名詞（-ing 形）が続く。

(2) 動詞 finish のあとには，動名詞が続く。
finished cleaning で「掃除（すること）を終えた」という意味。

(3) 動詞 hope のあとには，不定詞が続く。
is hoping to join 〜で「〜に入ることを望んでいる」という意味。

(4) 動詞 promise のあとには，不定詞が続く。
promised to help 〜で「〜を手伝うことを約束した」という意味。

(5) 動詞 quit のあとには，動名詞が続く。
quit playing 〜で「〜することをやめる」という意味。might は「〜かもしれない」という意味の助動詞。

≪和訳≫

(1) あなたは踊ることを楽しみましたか。

(2) 私たちはキッチンの掃除を終えました。

(3) サムはラグビーチームに入ることを望んでいます。

(4) 私の友だちが宿題を手伝うと約束してくれました。

(5) 私はとても忙しいから，放課後のサッカーをやめるかもしれません。

## Step 2

2 (1) 私はこんなに美しい場所を訪れたことを決して忘れません。

(2) 昨年，ブラックさんにお会いしたことを覚えていますか。

(3) 私の兄は２年前にフランス語の勉強を始めました。

(4) 私たちは宿題をしていましたが，夕食を食べるために中断しました。

(5) お金がたくさんあったら，みんなにアイスを買ってあげると申し出るのに。

≪解説≫

(1) forget -ing：～したことを忘れる
forget に動名詞が続く場合は，「過去の経験（～したこと）を忘れる」という意味になる。ここでは never があるので「～したことを決して忘れない」という意味。

(2) remember -ing：～したことを覚えている
「last year」があるので，過去の経験について表している。
remember to ～と不定詞が続く場合は，「～することを覚えている，忘れずに～する」という意味になるので使い分けに注意。

(3) start -ing：～し始める
start は，動名詞と不定詞どちらが続いても意味が変わらない動詞。

(4) stop to ～：～するために立ち止まる
stop は，動名詞と不定詞どちらが続くかによって意味が変わる動詞。stop to ～と不定詞が続く場合は，「～するために立ち止まる」という意味で to 不定詞の副詞的用法。stop -ing は，「～することをやめる」という意味で「～すること」を動名詞で表す。

(5) 動詞 offer「申し出る」のあとには，不定詞が続く。
offer to buy ～ で「～を買うことを申し出る」という意味。
〈If＋主語＋動詞の過去形，主語＋would ～〉は〈仮定法〉で現在の事実に反することや可能性がほとんどないことを表す。

## Step 3

3 (1) Remember to tell your mother about the exam.

(2) We decided to go to Europe during summer vacation.

(3) Are you planning to hang out with your friends next weekend?

(4) Don’t forget to call your grandfather tonight!

(5) I heard that Sarah stopped eating meat.

≪解説≫

(1) 過去の出来事ではなく未来の行動なので，remember to ～「～すること覚えている，忘れずに～する」を使う。よって telling は不要。命令文なので動詞 remember から始め，tell your mother「あなたのお母さんに伝える」，about the exam「テストについて」を続ける。

(2) decide to ～で「～することを決める」という意味で，decide は動名詞を続けることはできないので going が不要。to 不定詞のあとに，go to Europe「ヨーロッパに行く」，during summer vacation「夏休み中に」を続ける。

(3) plan to ～で「～する予定である」という意味で，plan は動名詞を続けることができないので hanging out が不要。to 不定詞のあとに，hang out with your friends「あなたの友だちと遊ぶ」，next weekend「来週の週末」を続ける。

(4)「今夜，おじいちゃんに電話するのを忘れないで」なので，これからの行動を表す不定詞を使い，Don’t forget to call ～となる。よって，calling が不要。call のあとに，your grandfather「あなたのおじいちゃん」 tonight「今夜」を続ける。

(5)「～を聞きました」は I heard that ～で表す。「食べるのをやめた」は「食べることをやめた」と考えて動名詞を使い stopped eating。不定詞を使って stopped to eat とすると「肉を食べるために立ち止まった」という意味になり日本文に合わない。よって，to eat が不要。that 以下は，Sarah stopped eating meat となる。